



夢をふくらませる2週間に

校長 濱田 津世志

外国での紛争や物価の上昇など、社会情勢がめまぐるしく変化している今日この頃ですが、学校では年度末の締めくくりを感じる時期となりました。

3年生は、4月から始まる新しい生活への期待に胸をふくらませ巣立っていきました。1・2年生は、「進級したら・・・」「先輩になったら・・・」となりたい自分をイメージし、夢をふくらませる2週間となります。大きな夢を描き、その実現に向けて何か一つ、取組を始めましょう。

生徒達は、4月の頃と比べて、この1年で間違いなく成長しました。通知表には、その成長の軌跡が記載されています。数字のみにこだわるのではなく、行動面や身体面についても注目してください。各家庭におかれましても、生徒がこの1年頑張ってきた数々の取組を、親子でじっくり振り返り、卒業・進級を祝うと共に、保護者のことばで褒めていただければ幸いです。また、進学・進級を控えた春休みは、心機一転、生徒もやる気に満ちています。生活面・学習面の充実を図り、新年度素晴らしいスタートが切れるよう支援をお願いします。特に、命に関わる事故や病気には気をつけさせてください。

学校も、この1年の取組を振り返り、来年度も全力で生徒を支援できるよう準備を進めているところです。今後も、生徒・教職員の安心・安全を最優先に教育活動に取り組んでまいりますので、保護者・地域の皆様の御理解・御協力をお願いいたします。

修学旅行

3月16日(水)～17日(木)

延期されていた2年生の修学旅行が、1泊2日の日程で鹿児島県内において実施されました。

1日目は知覧で平和学習、美山で陶芸、夜はホテル京セラでフルコースのテーブルマナーに励み、2日目は霧島でオリエンテーリング、高千穂牧場でバター作り、みやまコンセールでミニコンサートをたんのうしました。無事に帰ってきた生徒の表情は充実したものでした。この経験を生かして更に成長して行ってほしいです。



知覧特攻平和会館

クラスマッチ

3月9日(水)～11日(金)

新型コロナウイルスまん延防止等重点措置期間等、感染拡大防止を踏まえ、クラスマッチを球技大会からダンス発表会に変更して実施しました。どのグループも工夫や趣向を凝らしたすばらしいものでした。体育の授業や昼休みの練習の成果を十分に発揮できたのではないのでしょうか。



卒業式

3月15日(火)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、時間短縮や人数を制限して第75回卒業式が行われました。卒業証書授与では、一人一人が呼名で返事をして成長した姿を保護者に見せ、証書を受け取りました。卒業生お礼の言葉では、3年間の思いや親への感謝の気持ちを綴っていました。また、式後の映像では、一人一人の将来に向けたメッセージが映し出されるなど、会場は感動に包まれていました。お祝いのメッセージ等も多くの方に頂きありがとうございました。心から感謝申し上げます。

式 辞



祝 辞



卒業生お礼の言葉



卒業証書授与



卒業生を送る言葉



健康教室

3月11日(金)

講師をお招きし、3年生を対象に薬物乱用に関する講話がありました。薬物乱用に陥ることによって自分の人生に与える悪影響など、学校ではなかなか学べない薬物事情について詳しくお話いただきました。

【生徒の感想】

薬物乱用について、改めて学ぶことができました。この話の内容を忘れず、薬物乱用の誘惑に負けないようにしていきたいです。



桜の植樹 3月7日(月)

毎年、曾於市から中学校へ送られる桜の植樹が行われ、卒業する3年生の代表が最後の土をかぶせ、植樹の作業を終えました。

この桜がすくすくと生長していくように、財部中を巣立っていく生徒も自分の目標に向かって大いに成長して行ってほしいと願うばかりです。



避難訓練

3月8日(火)

地域で災害が発生したときの避難場所や避難方法について確認したり、危険箇所について学習しました。

【生徒の感想】

地域で災害が発生したときを想定して、危険箇所などについて学習しました。学習を通して、自分は危険箇所について十分確認できていなかったの、家に帰ってから家族で話し合いをしました。いざというときの災害に備えたいと思います。

